



山の手通信

2020年8月3日

会長

● コロナと共存

新型コロナウイルス第2波が 山口県内にも迫ってきております。

毎日のように報道される コロナ感染者数の数値を見てもお分かりのように 第1波を超える勢いを持ってありますが、経済を優先する日本の動き。

ワクチンが出ているわけでもなく、特効薬があるわけでもありません。

注意していても 感染の可能性はあります。

第1派の時には、県内コロナ感染者のご自宅の外壁に「コロナ死ね!」「コロナ出ていけ!」などと落書きをされ、親は離婚、子供は転校、持ち家を手放して他県へ住居を移した事実もあります。

コロナに感染しないための対策とは何か。夏休みの帰省の見送り、人が大勢集まる場所への外出の自粛、今一度、みなさんで考えて行動しましょう。



出口のないトンネルはありません。コロナの暗闇生活にも 必ず出口が見える日が来ると信じてほしいものです。それまでの 我慢の時期だと思えます。

● 防災について

夏から秋にかけて、災害の多い季節です。

集中豪雨、落雷、土砂災害、河川氾濫、台風、日頃より近所とのコミュニケーションをとり、井戸端会議に於いて「防災について」という議題で話し合いをして頂きたいと思えます。

● 入居案内

8月より 3班(1-104)に、堀本さんが入居されます。

● 防災行政無線テレホンサービス (無料) 0120-52-2136

「山の手自治会」で 検索

山の手ウェブ > <https://yamanote.link>

班	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

【注意】: 月日を記入して次の方に回してください。最後の方は班長さんに渡してください。